

パッシブ運用 + α スマートベータ指数

1 投資信託の運用手法には、アクティブ運用とパッシブ運用の2つがあります。最近、このほかに準パッシブ運用ともいべき運用が流行しています

2 この運用手法は、スマートベータ指数と呼ばれる市場インデックスに連動する運用なのでパッシブ運用です。ただし、スマートベータは特殊な指数です

3 スマートベータ指数は、市場の中でも一定の要件を満たす銘柄のみを組み入れた指数です。指数を作るとき、アクティブ運用の要素が含まれているのです

アクティブ運用とパッシブ運用

市場全体よりよいパフォーマンスを挙げようとする運用手法をアクティブ運用といいます。そして、市場全体と同じようなパフォーマンスを挙げようとする運用をパッシブ運用といいます。

年金基金などの機関投資家ではパッシブ運用が、個人投資家の間ではアクティブ運用が主流です。

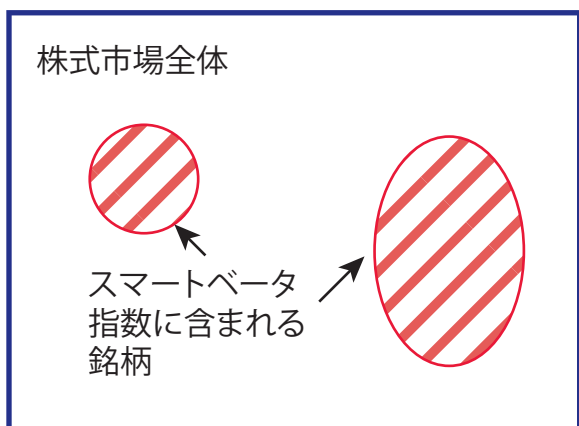
スマートベータ指数

最近、スマートベータ指数という指数に連動するパッシブ運用が流行っています。

スマートベータ指数とは、通常の世界市場全体を表す指数(日本の株式であれば、東証株価指数:TOPIXや日経平均株価)との連動性を保ちながら、少しでもパフォーマンスがよくなるように設計された指数です。



スマートベータ指数とは...



アクティブ運用の要素

しかし、スマートベータ指数は、指数を作成する段階で、市場の一部の銘柄のみで構成するように作成され、さらに、銘柄のウェイトも株式市場全体に対するウェイトと異なったものになっています。

つまり、指数の作成段階がすでにアクティブ運用なのです。したがって、スマートベータ指数に連動する運用は、「パッシブ運用 + α 」の運用といえるでしょう。

投資家からすると、スマートベータ指数に連動する運用は、パッシブ運用ということになります。

資産運用に関する相談はお気軽に

Barms
Corporation Co., Ltd.

発行元:バームスコーポレーション(有)

神奈川県川崎市宮前区土橋2-2-2-301

tel (044) 854-8480 fax (044) 856-7268

mail pinfo@barms.jp http://www.barms.jp